

早期発見
のために

虐待を見逃さない！

地域の高齢者に無関心でいませんか？

虐待を受けている高齢者や、介護疲れの家族は、何らかのサインを発しています。

ご近所に、こんな高齢者はいませんか？

☑**チェックがついた項目が多いほど、支援の必要性が高い状態です。**

- 暴力を受けている、どなられる、年金をとられるなどの訴えがある
- あざや傷があるのに、理由をきいてもはっきりしない
- 家族が介護でとても疲れていたり、高齢者の悪口を言ったりしている
- 介護や病気の相談をする人がいないようだ
- 一人暮らしや高齢者夫婦世帯で、最近、姿を見かけなくなった
- 高齢者を訪ねると家族に嫌がられたり、会わせてもらえない
- 昼間でも雨戸がしまっている
- 家の周囲にゴミが放置されたり、異臭がする
- 郵便受けが新聞や郵便物で一杯になっている
- 家から怒鳴り声や泣き声が聞こえたり、大きな物音がする
- 暑い日や寒い日、雨なのに高齢者が長時間外にいる
- 高齢者が道路に座り込んだり、徘徊していることがある
- 介護が必要なのに、サービスを利用している様子がない
- 高齢者の服が汚れていたり、お風呂に入っている様子がない
- 最近、セールスや営業の車が来るようになった
- 家族がいるのに、いつもコンビニなどで一人分のお弁当を買っている

東京都老人総合研究所作成

「虐待かも…」と思ったら、地域包括支援センターへ連絡を！

- ・高齢者の中には、辛くても、不満があっても、自分で相談できない人がいます。
- ・大きな問題が発生する前に支援するためには、地域のみなさんの気づきが大切です。
- ・虐待はささいなことが積み重なって、問題が深刻化する傾向があります。
- ・「虐待の可能性がある」と思ったら早めに連絡しましょう。
- ・「虐待である」という証拠は必要ありません。
- ・連絡者の名前がわからないように対応します。



相談窓口

岡山市北区中央地域包括支援センター	(岡山市保健福祉会館内)	TEL(086)224-8755
岡山市北区北地域包括支援センター	(北ふれあいセンター内)	TEL(086)251-6523
岡山市中区地域包括支援センター	(岡山ふれあいセンター内)	TEL(086)274-5172
岡山市東区地域包括支援センター	(西大寺ふれあいセンター内)	TEL(086)944-1866
岡山市南区西地域包括支援センター	(西ふれあいセンター内)	TEL(086)281-9681
岡山市南区南地域包括支援センター	(南ふれあいセンター内)	TEL(086)261-7301
岡山市高齢者福祉課	(岡山市保健福祉会館内)	TEL(086)803-1230

高齢者をみんなで守ろう！

～住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせる街づくり～



高齢者が尊厳を保ち生きていけるように、平成18年4月から「高齢者虐待防止法・養護者支援法(高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律)」が施行されています。

この法律では、高齢者虐待防止のため早期発見の重要性が指摘されており、虐待に関する通報は義務であるとともに、通報者個人の秘密は守られます。

高齢者が尊厳を持って暮らせるように 高齢者虐待について考えましょう

「高齢者虐待防止法」では、高齢者(65歳以上の人)に対する、家族などの養護者、または養介護施設従事者などによる次のような行為を「高齢者虐待」と定義しています。

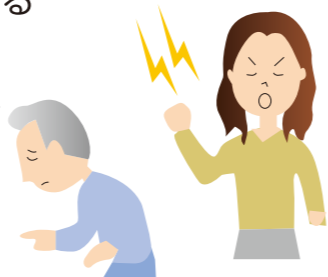
身体的虐待

- ◆ 殴る、つねる、蹴る、無理やり食事を口に入れる、やけど、打撲させる
- ◆ ベッドに縛り付けたり、意図的に薬を過剰に服用させ身体拘束、抑制をするなど



心理的虐待

- ◆ 怒鳴る、ののしる、悪口を言う
- ◆ 話しかけているのに意図的に無視する
- ◆ 侮辱を込めて、こどものように扱う など



介護・世話の放棄・放任

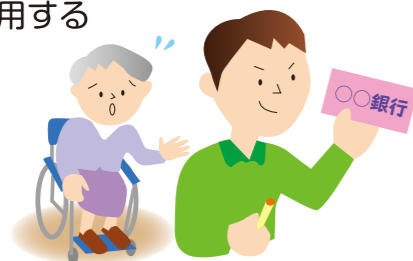
(ネグレクト)

- ◆ 入浴させないため異臭がする
- ◆ 栄養失調になるまで食事を与えない
- ◆ 必要な医療や介護サービスの利用を制限するなど



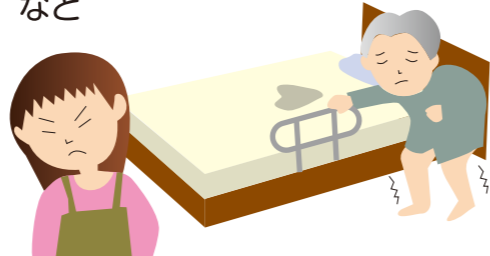
経済的虐待

- ◆ 生活費を渡さない
- ◆ 自宅等を本人に無断で売る
- ◆ 年金や貯金を本人の意思や利益に反して使用するなど



性的虐待

- ◆ 排泄の失敗に対する罰として、下半身を裸にして放置する
- ◆ わいせつな行為をしたり、強要するなど



高齢者虐待の 発生防止と早期発見のために 地域で支えあおう 虐待が起きない地域づくり

誰もがいずれ高齢者になります。お互いの気持ちになって助け合うことが、安心して暮らせる地域づくりのために必要です。

地域の力が、高齢者本人や高齢者を支える家族の孤立を防ぎます。

見守り 気づき 助け合い
あいさつ 声かけ

一人ひとりができること



家庭内でコミュニケーションはとられていますか？
介護が負担になっていませんか？
ケアマネジャーなどへの相談や、介護サービスなどの利用で介護の悩みや負担を軽くしましょう。



高齢者とその家族が孤立しないように地域で温かく見守り、地域全体で支えましょう。
周りの方のあたたかい見守り、気遣い、ねぎらいが高齢者虐待を防ぎます。

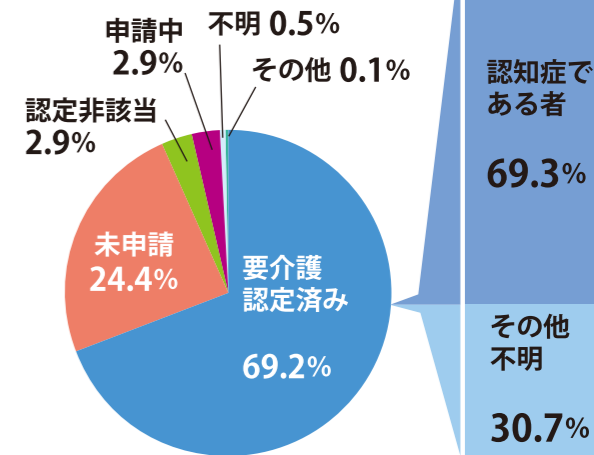
虐待をしている本人も、自分では虐待と気づかないことがあります。

認知症 と 高齢者虐待

虐待を受けている高齢者のうち、約7割が要介護認定を受けています。そのうち認知症である者(要介護認定者における認知症日常生活自立度「II以上」の者)が、69.3%を占めています。

(平成25年度版高齢社会白書)

介護、特に認知症への介護負担が、虐待と大きく関わっていると考えられます。
介護負担の軽減には、認知症を正しく理解することが大切です。認知症の早期発見と適切な支援で、虐待を未然に防ぎましょう。



虐待を受けている高齢者

認知症である者

69.3%

その他不明

30.7%